

◎財産管理一般の経費

財産管理事務

【 財政課・管財課 】

【総合計画上の位置づけ】

計画の前提

行財政運営: 地方分権社会に対応した持続可能な行財政基盤の確立と効果的な都市経営をめざします

【事業の目的】

対象 市有財産等

意図 財産管理に係る運営事務を行うとともに、土地等の処分等による収入を確保し、公共公益施設整備基金への積立てを行うため。

安定した財政運営を図るために、財政調整基金に積立てを行うため。

効果 普通財産土地等を良好な状態で維持管理するとともに、売払い等による収入の確保を図る。

財政の安定的な運営を図る。

【事業の内容】

(1) 財産管理事務

- ・市有財産評価審査会の運営及び地価変動率予測意見書の作成業務を行った。

(2) 不動産管理事務

- ・普通財産土地・建物の貸付け及び枝払い等管理事務、市有青地・廃道路敷等払い下げ・交換事務を行った。

(3) 公共公益施設整備基金積立金

- ・環境整備協力金等の基金への積立てを行った。

(4) 財政調整基金積立金

- ・財政調整基金の積立てを行った。この結果、平成20年度末残高は2,270,097千円となった。

【事業費】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
115,945	756,620	737,004		19,616
主な支出内訳				
・ 財産管理事務				
市有財産評価審査会委員報酬 8人				340
賠償補償保険料(市民総合保険)				2,359
地価変動率予測業務委託料				704
損害事故見舞金				246
神奈川県地区用地対策連絡協議会負担金				16
市民総合保険賠償金				0
・ 不動産管理事務				
火災保険料				2,205
市有地境界査定測量業務委託料				5,632
西泉水、弁ヶ谷測量業務委託料				0
市有地防護柵・立木伐採等業務委託料				4,455
市有地緊急復旧用防災測量業務等委託料				1,052
西泉水、弁ヶ谷道路整備工事請負費				0
地下埋設物移設補償費				0
・ 公共公益施設整備基金積立金				
公共公益施設整備基金利子積立金				1,915
公共公益施設整備基金寄附等積立金				1,700
・ 財政調整基金積立金				
財政調整基金新規積立金				708,900
財政調整基金利子積立金				6,255

平成21年度事務事業評価シート

[illegible]

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・青地等の実態把握及び未利用地の整理 ・公会計制度導入に向けた基礎データの整理
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・土地の売買・交換の際の価格算出根拠に対する不動産鑑定評価の導入 ・公有財産管理システムの再構築
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・市有青地等の境界確定の推進 ・収入確保に向けた旧市営住宅跡地(西泉水)の境界確定作業等の推進
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・普通財産土地の有効活用に向け、青地等の土地境界査定の更なる推進を図る ・公会計制度に伴う財産台帳の整備

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性
	公有財産の適正管理に努め、普通財産の売却等を行い、収入確保を図っていく。		有
担当課長氏名:		管財課長 神谷 鎮邦	

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性
	今後も継続して公有財産の適正な維持管理に努め、収入確保の観点から関係各課と協議を行い、積極的に処分及び有効活用を図っていく。		有
担当部名	経営企画部	部長名	兵藤 芳朗